

平成 24 年度

白石町 3 月補正予算説明資料

主要事項内容説明書

目 次

各 課 の 主 要 事 項 説 明

《一般会計予算主要事項説明》

【住民課】

後期高齢者医療事業費・・・・・・・・ 1

【保健福祉課】

保育園管理費(町立保育園耐震診断等事業)・・・・・・・・ 2

子どもの医療事業費・・・・・・・・ 3

予防接種事業費・・・・・・・・ 4

【長寿社会課】

障害者自立支援給付費・・・・・・・・ 5

【農村整備課】

地盤沈下対策事業負担金・・・・・・・・ 6

基幹水利施設ストックマネジメント事業・・・・・・・・ 7

地域農業水利施設ストックマネジメント事業・・・・・・・・ 8

農業体質強化基盤整備促進事業・・・・・・・・ 9

農業基盤整備促進事業【新】・・・・・・・・ 10

県営地域水田農業支援緊急整備事業費・・・・・・・・ 11

県営地域水田農業再編緊急整備事業費・・・・・・・・ 12

新有明漁港整備事業・・・・・・・・ 13

【土木管理課】

公営住宅ストック総合改善事業【新】・・・・・・・・ 14

町営住宅建設事業・・・・・・・・ 15

【学校教育課】

小学校耐震化整備事業【新】・・・・・・・・ 16

【生涯学習課】

福富社会体育館改修事業・・・・・・・・ 17

【地域の元気臨時交付金充当事業一覧】・・・・・・・・ 18～19

《特別会計予算主要事項説明》

【住民課】

国民健康保険特別会計・・・・・・・・ 20～21

【下水道課】

農業集落排水特別会計(農業集落排水統合補助事業)・・・・・・・・ 22

特定環境保全公共下水道特別会計
(特定環境保全公共下水道施設整備費)・・・・・・・・ 23～24

区分	平成24年度 3月補正			会計	一般会計				単位:千円								
款	3	項	1	目	3	細事業名	後期高齢者医療事業費			所属	住民課						
目 名 称	老人福祉費				財 源 内 訳					予算書頁							
目の予算額	△ 19,901				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	37							
予 算 額	△15,912					805			△16,717	継 続							
本年度当初		478,627		現計予算		478,627											
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 5 節		社会保障の充実						
<p>1 補正の理由</p> <p>後期高齢者の医療費については、高確法により給付費の1/12の定率負担が義務づけられているが、医療費の給付見込みの減により補正、また、広域連合運営経費、保険基盤安定負担金の見直しにより補正が生じたため。</p> <p>2 事業変更内容</p> <p>① 負担金</p> <p>24年度療養給付費定率負担金最終見込額 — 24年度定率負担当初予算額 342,060千円 — 355,286千円 = △13,226千円</p> <p>② 後期高齢者医療特別会計繰出金</p> <p>24年度共通経費一般会計分 (広域連合運営経費等最終見込額 6,638千円 — 当初予算額 7,022千円) = △384千円 24年度共通経費特別会計分 (広域連合運営経費等最終見込額 9,567千円 — 当初予算額 12,896千円) = △3,329千円 " 被保険者証実費負担金 (広域連合運営経費等最終見込額 1,578千円 — 当初予算額 1,624千円) = △46千円 24年度保険基盤安定負担金 (最終見込額 101,629千円 — 当初予算額 100,556千円) = 1,073千円</p> <p>3 補正予算額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>当初予算額</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>478,627千円</td> <td>△15,912千円</td> <td>462,715千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 事業の効果</p> <p>制度の円滑な運営に寄与する。</p>												当初予算額	補正額	補正後	478,627千円	△15,912千円	462,715千円
当初予算額	補正額	補正後															
478,627千円	△15,912千円	462,715千円															

区分	平成24年度 3月補正		会計	一般会計						単位:千円																																																																	
款	3	項	2	目	4	細事業名	保育園管理費 (町立保育園耐震診断等事業)				所属	保健福祉課																																																															
目 名 称	児童福祉施設費						財 源 内 訳					予算書頁																																																															
目 の 予 算 額	△ 23,367					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	38																																																																
予 算 額	7,033					4,496				2,537	新 規																																																																
本年度当初		2,848		現計予算		2,848																																																																					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 1 節	子育て支援の充実																																																																		
<p>1 補正の理由</p> <p>国による日本経済再生に向けた緊急経済対策として、地域経済の活性化と雇用の創出を図るため「地域の元気臨時交付金」が創設された。この交付金は、住宅・建築物安全ストック形成事業も対象となり、また財源的に同交付金を充当した場合に町負担分が大幅に軽減される有利な事業であることから、白石町耐震改修促進計画に基づき、園児が災害時の要援護者であることや、早期の耐震改修をする必要があることからS56年以前の建築物である、あかり・有明わかば・有明みのり保育園の診断を前倒しで実施したい。有明ふたば保育園についてはH24年度耐震診断実施の結果不可であったため、県判定委員会の判定を受ける業務を前倒しで実施したい。</p> <p>※地域の元気臨時交付金(地域経済活性化・雇用創出臨時交付金)対象事業で、平成25年度に繰り越して事業を行なう。</p> <p>2 事業変更内容</p> <p>・有明ふたば保育園耐震補強計画業務委託 3,380,000 円 耐震補強計画業務委託 3,380,000 円 合計 3,380,000 円 補助対象額 2,173,000円、補助対象外 1,207,000円</p> <p>・あかり、有明わかば、有明みのり保育園耐震診断業務委託 3,653,000 円 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>建設年度</th> <th>経過年数</th> <th>延面積</th> <th>耐震業務委託料</th> <th>補助対象額</th> <th>国庫補助(1/3)</th> <th>元気交付金充当(7割)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有明ふたば保育園</td> <td>昭和51年度</td> <td>36年</td> <td>731㎡</td> <td>3,380</td> <td>2,173</td> <td>724</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>あかり保育園</td> <td>昭和52年度</td> <td>35年</td> <td>1,142㎡</td> <td>1,368</td> <td>1,368</td> <td>456</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>有明わかば保育園</td> <td>昭和54年度</td> <td>33年</td> <td>557㎡</td> <td>1,151</td> <td>1,114</td> <td>371</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>有明みのり保育園</td> <td>昭和55年度</td> <td>32年</td> <td>518㎡</td> <td>1,134</td> <td>1,036</td> <td>345</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td colspan="4">計</td> <td>7,033</td> <td>5,691</td> <td>1,896</td> <td>2,600</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 補正予算額 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細事業</th> <th>補正前の予算額</th> <th>補正額</th> <th>補正後の予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13</td> <td>委託料</td> <td>2,848</td> <td>7,033</td> <td>9,881</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>2,848</td> <td>7,033</td> <td>9,881</td> </tr> </tbody> </table> <p>財源内訳 (国庫補助)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■住宅・建築物安全ストック形成事業(国1/3) 1,896千円 ■地域の元気臨時交付金(充当率:7割) 2,600千円 計 4,496千円 <p>4 事業の効果 園児等の安心・安全を確保する。</p>													施設名	建設年度	経過年数	延面積	耐震業務委託料	補助対象額	国庫補助(1/3)	元気交付金充当(7割)	有明ふたば保育園	昭和51年度	36年	731㎡	3,380	2,173	724	1,000	あかり保育園	昭和52年度	35年	1,142㎡	1,368	1,368	456	600	有明わかば保育園	昭和54年度	33年	557㎡	1,151	1,114	371	500	有明みのり保育園	昭和55年度	32年	518㎡	1,134	1,036	345	500	計				7,033	5,691	1,896	2,600	節	細事業	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額	13	委託料	2,848	7,033	9,881			2,848	7,033	9,881
施設名	建設年度	経過年数	延面積	耐震業務委託料	補助対象額	国庫補助(1/3)	元気交付金充当(7割)																																																																				
有明ふたば保育園	昭和51年度	36年	731㎡	3,380	2,173	724	1,000																																																																				
あかり保育園	昭和52年度	35年	1,142㎡	1,368	1,368	456	600																																																																				
有明わかば保育園	昭和54年度	33年	557㎡	1,151	1,114	371	500																																																																				
有明みのり保育園	昭和55年度	32年	518㎡	1,134	1,036	345	500																																																																				
計				7,033	5,691	1,896	2,600																																																																				
節	細事業	補正前の予算額	補正額	補正後の予算額																																																																							
13	委託料	2,848	7,033	9,881																																																																							
		2,848	7,033	9,881																																																																							

区分	平成24年度 3月補正			会計	一般会計							単位:千円
款	4	項	1	目	1	細事業名	子どもの医療事業費				所属	保健福祉課
目 名 称	保健衛生総務費											
目の予算額	△ 24,448						財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	△ 18,954					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	39・40	
	本年度当初	55,517	現計予算	53,846			△ 9,387		△ 1,850	△ 7,717	継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	----------

1 補正の理由

平成24年4月から制度が改正され、小学校就学前のお子さんを持つ家庭が、医療費の支払いで不安や不便を感じることなく治療ができるようになり、疾病の早期発見と早期治療及び保護者の経済的負担の軽減が図られるようになりました。
支払い実績及び今後の支出見込みによる予算減額を行ない、適切な予算管理で事業を推進したい。

2 事業変更内容

子どもの医療費事業費の実績見込み

(単位:円)

区分	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
診療報酬	2,769,550	2,753,823	3,137,337	2,394,791	2,597,681	2,425,184	3,502,273	3,964,114	4,500,000	5,000,000	33,044,753
審査支払手数料	151,683	153,263	163,112	156,728	157,727	156,267	209,895	197,959	240,000	260,000	1,846,634
合 計	2,921,233	2,907,086	3,300,449	2,551,519	2,755,408	2,581,451	3,712,168	4,162,073	4,740,000	5,260,000	34,891,387

3 補正予算額

(単位:千円)

節	現計予算	補正予算	補正後予算
12 役務費	3,142	△ 1,295	1,847
20 扶助費	48,375	△ 15,330	33,045
28 繰出金	2,329	△ 2,329	0
計	53,846	△ 18,954	34,892

4 事業の効果

病気に感染しやすい乳幼児に対しての医療費助成をすることで、疾患の早期発見及び早期治療ができる。
子育て家庭の経済的負担の軽減と手続きの簡素化が図られる。

区分	平成24年度 3月補正			会計	一般会計		単位:千円					
款	4	項	1	目	2	細事業名	予防接種事業費			所属	保健福祉課	
目 名 称	予防費											
目の予算額	△ 1,979					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	2,112					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	40	
	本年度当初	63,946	現計予算	68,894			1,848			264	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 3 節	保健・医療体制の充実		

1 補正の理由

ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンについて、接種勧奨が徹底され当初の見込みより接種者数が増加する見込みである。また、平成24年11月から4種混合ワクチン(百日せきジフテリア 破傷風 不活化ポリオ)が導入されたが、ワクチンの供給量が不足し、不活化ポリオワクチンの単独ワクチンを接種することになった。そのため、9月補正時点で見込んだ数より不活化ポリオワクチン接種者が増加することとなった。ポリオ予防接種については、平成24年9月から不活化ワクチンに変更され、全国的な広報活動もあり、接種者数が見込みより増加傾向にある。

2 事業変更内容

単位:円

内 容	予算現額(A)	支出済額(B) (4月~12月)	残額(C) (A)-(B)	支出見込み額 (D)(1月~3月)	不足額(E) (C)-(D)
予防接種委託料	66,951,000	53,926,548	13,024,452	15,136,373	△ 2,111,921

歳入 : 子宮頸がん等ワクチン接種助成事業補助金 8,650,000円(最終見込み)-6,802,000円(当初)=1,848,000円
 当初 15,117,000円×1/2×0.9(カバー率)≒6,802,000円
 最終見込み 19,223,500円×1/2×0.9(カバー率)≒8,650,000円

3 補正予算額

単位:円

予算科目	予算現額	補 正 額	補 正 後	積 算 内 容
13 予防接種委託料	66,951,000	2,112,000	69,063,000	支出見込み額-予算残額=補正額 15,136,373円-13,024,452円=2,111,921円

4 事業の効果

免疫効果を上げることにより、感染予防に努めることができる。

区分	平成24年度 3月補正		会計	一般会計						単位:千円	
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害者自立支援給付費			所属	長寿社会課
目 名 称	障害者福祉費										
目 の 予 算 額	2,278					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	12,054					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	36
	本年度当初	407,624	現計予算	412,975		6,000	3,000			3,054	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節	高齢者・障がい者福祉の充実			
1 補正の理由											
<p>介護給付費・訓練等給付費を計上していたが、法改正に伴い、利用者の受けるサービス内容及び報酬改正等があった。 平成24年12月提供分までの給付実績に基づき、補正予算を計上いたします。 また、平成24年度に県から市町に移管された療養介護医療の診療報酬部分に係る公費負担金については、当初予算編成時には算定が困難で計上していなかったため、今回の補正にて計上いたします。</p>											
2 事業変更内容											
13 委託料	支援費給付事務委託料	H24年3～12月分	支払実績	394,504 円							H24年度支払見込額
		H25年1～2月分	支払見込	139,500 円	46,500円×3ヶ月分						534,004 円
20 扶助費											
① 自立支援給付費（介護・訓練等給付費）		H24年3～12月分	支給実績	332,524,369 円							H24年度支給見込額
		H25年1～2月分	支給見込	72,680,000 円	36,340千円×2ヶ月分						405,204,369 円
② 療養介護医療診療報酬給付費		H24年3月～11月	支給実績	9,888,619 円							H24年度支給見込額
		H24年12～H25年2月分	支給見込	3,900,000 円	1,300千円×3ヶ月分						13,788,619 円
3 補正予算額											
13 委託料	当初予算額	—	事業費総額見込		差引残額						
	480,000 円	—	534,004 円	=	-54,004 円					補正予算額	54 千円
20 扶助費	① 自立支援給付費（介護・訓練等給付費）	補助率：国庫 1/2	・ 県費 1/4								
	当初予算額	—	事業費総額見込		差引残額						
	407,072,000 円	—	405,204,369 円	=	1,867,631 円					補正予算額	▲ 1,800 千円
	② 療養介護医療診療報酬給付費										
	当初予算額	—	事業費総額見込		差引残額						
	0 円	—	13,788,619 円	=	-13,788,619 円					補正予算額	13,800 千円
4 事業の効果											
障害者に必要な支援と保護により福祉の向上を図ることができる。											

区分	平成24年度 3月補正			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	7	細事業名	地盤沈下対策事業費負担金		所属	農村整備課	
目 名 称	農地費										
目の予算額	304,481					財 源 内 訳			予算書頁		
予 算 額	40,500					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45
	本年度当初	12,600	現計予算	21,414				40,500		0	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 6 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 補正の理由

新拓排水機場の新設等のために大型補正予算措置がなされたので、今回補正をお願いしたい。
新拓排水機場については3~4年をめどに工事完成見込み。

2 事業変更内容

- ◎ 新拓排水機場の新設
- ◎ 地沈整備補修

3 補正予算額 (補助率 国 55% 県39% 町 6%)

負担金
事業費 675,000,000 円 × 6% = 40,500,000 円

【参考】

	事業費	負担金
当初予算	210,000,000	12,600,000
6月補正	67,700,000	4,062,000
12月補正	79,200,000	4,752,000
3月補正	675,000,000	40,500,000
全体事業費合計	1,031,900,000	61,914,000

4 事業の効果

新拓排水機場を新設することにより、大雨時の排水が円滑にでき、水害を防止することができる。
また、新規用水の配水のため早期に用水路整備を行い、町内一円の末端までスムーズに水が配水できる。

区分	平成24年度 3月補正			会計	一般会計					単位:千円		
款	6	項	1	目	7	細事業名	基幹水利施設ストックマネジメント事業			所属		
目 名 称	農地費										農村整備課	
目の予算額	304,481						財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	6,674						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	44・45
									17,500		△ 10,826	継 続
本年度当初 37,320 現計予算 37,320												
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		
<p>1 補正の理由 今回の補正は、国の大型補正予算に伴う事業費増による負担金の増額をお願いするもの。 また、実施計画書作成委託料については入札減による減額補正。</p> <p>2 事業変更内容 町内の用排水の基幹的な役割を果たしている基幹水利施設を、計画的に整備し将来的に機能を維持するため、実施計画書に基づき順次整備する。 実施計画書に基づく工事の事業主体は県となっており、町は負担金を支払う。 有明1号排水機場：補機類、電気設備の交換、外壁等の補修 有明2号排水機場：補機類の交換、外壁等の補修 有明3号排水機場：補機類、電気設備の交換、外壁等の補修</p> <p>3 補正予算額 委託料 △406千円 福富地区(八平第1・第2・六府方排水機場)分の実施計画書作成委託料の入札減による平成24年度新規採択、平成25年度より事業開始</p> <p>負担金 7,080千円(白石沿岸地区分) 当初負担金 21,800,000 追加分 90,000,000 × 15% = 13,500,000 (負担割合 国 55% 県 30% 町15%) 予備費 追加分 20,000,000 × 20% = 4,000,000 (負担割合 国 50% 県 30% 町20%) 大型補正予算 負担金合計 39,300,000</p> <p>39,300,000 - 32,220,000(現計予算) = 7,080,000</p> <p>4 事業の効果 計画的な整備、補修を行うことによりライフサイクルコストの低減や施設の長寿命化が見込める。</p>												

区分		平成24年度 3月補正		会計		一般会計		単位:千円			
款	6	項	1	目	7	細事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業		所属	農村整備課	
目 名 称		農地費				財 源 内 訳		予算書頁			
目の予算額		304,481				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45
予 算 額		6,375					△ 770	2,200		4,945	継 続
本年度当初		27,669		現計予算		27,669					
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興

1 補正の理由

平成24年度国の予備費対応予算により、農業水利施設の有効活用を図りつつ、施設の機能を効率的に保全していくことが求められていることから、コストの最小化や財政負担の平準化を図るストックマネジメントの手法を導入し施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じる。
今回、白石土地改良区が施設の整備を行うため、その補助金として補正したい。
(平成25年度へ一部繰越予定)

2 事業変更内容

白石土地改良区の農業水地施設の整備補修に対し補助するもの

3 補正予算額

補助金 6,375 千円

白石土地改良区事業費増による補助金の増額

本来分の追加 $2,500 \text{千円} \times 30\% \times 0.5 = 375 \text{千円}$
予備費関係 $40,000 \text{千円} \times 30\% \times 0.5 = 6,000 \text{千円}$

【繰越事業費】予備費関係

工事費	14,990
負担金	310
補助金	6,000
合計	21,300

4 事業の効果

団体営造成施設等の劣化状況等の調査に基づき、機能を保全するために必要な対応方策を定めた計画を作成し、これに基づく施設の更新や予防的な保全対策、又は事後的な保全対策を適切に組み合わせて行うことにより、水利施設の状況を把握し、かつ早期の対策が図れるため、施設維持にかかるコスト低減が期待できる。

区分	平成24年度 3月補正			会計	一般会計						単位:千円			
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業体質強化基盤整備促進事業				所属	農村整備課		
目 名 称	農地費													
目の予算額	304,481					財 源 内 訳					予算書頁			
予 算 額	102,200					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	44・45			
	本年度当初	0 現計予算			7,000	51,150		31,900	9,897	9,253	継 続			
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				
<p>1 補正の理由 平成24年度国の予備費対応により、地域の幹線用排水路の整備補修及び老朽化等により交通上危険な状況にある農道橋の補修を行いたい。 (平成25年度へ繰越予定)</p> <p>2 事業変更内容 【施工場所及び施行内容】 ・新明地区(地沈59号)の水路浚渫及び法面整形 L=1, 490m ・牛間田地区の水路整備、制水門、ボックスの取替え ・大井地区の農道白石西3-33号線床版橋の補修工事</p> <p>3 補正予算額</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:50%;"> 測量設計委託料 5,500千円 【内訳】 農道橋調査設計委託 3,500千円 水路整備工測量設計委託 2,000千円 工事費 96,700千円 【内訳】 農道橋整備工事費 17,500千円 水路整備工事費 79,200千円 </td> <td style="width:50%; border:none; vertical-align:top;"> 【繰越事業費】予備費関係 設計委託料 5,500 工事費 96,700 <hr/> 合 計 102,200 </td> </tr> </table> <p>4 事業の効果 水路・農道橋を整備補修することにより、施設の機能を十分に発揮することができる。</p>													測量設計委託料 5,500千円 【内訳】 農道橋調査設計委託 3,500千円 水路整備工測量設計委託 2,000千円 工事費 96,700千円 【内訳】 農道橋整備工事費 17,500千円 水路整備工事費 79,200千円	【繰越事業費】予備費関係 設計委託料 5,500 工事費 96,700 <hr/> 合 計 102,200
測量設計委託料 5,500千円 【内訳】 農道橋調査設計委託 3,500千円 水路整備工測量設計委託 2,000千円 工事費 96,700千円 【内訳】 農道橋整備工事費 17,500千円 水路整備工事費 79,200千円	【繰越事業費】予備費関係 設計委託料 5,500 工事費 96,700 <hr/> 合 計 102,200													

単位:千円

区分	平成24年度 3月補正			会計	一般会計						
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業			所属	農村整備課
目 名 称	農地費										
目の予算額	304,481					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	77,403					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	44・45
						38,500		24,500	6,925	7,478	新規
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 補正の理由

平成24年度国の経済対策による大型補正予算対応により、地域の幹線用排水路及び農道の整備補修を行いたい。

(平成25年度へ繰越予定)

2 事業内容

【施工場所及び施行内容】

- ・新明地区(地沈58号)の水路浚渫及び法面整形 L=1,470m
- ・農道福富北部19号線の拡幅改良工事 L=241m (現状幅員 L=3m 計画幅員 L=4.6m)

3 補正予算額

消耗品費 30千円
 燃料費 23千円
 測量設計委託料 4,400千円

【内訳】 調査測量設計委託(農道) 2,400千円
 測量設計委託(水路整備) 2,000千円

工事費 70,850千円

【内訳】 農道整備工事 6,500千円
 水路整備工事 64,350千円

用地補償費 1,100千円
 移転補償等 1,000千円

【繰越事業費】経済対策による大型補正予算関係

消耗品費 30
 燃料費 23
 設計委託料 4,400
 工事費 70,850
 用地・移転補償等 2,100
 合 計 77,403

4 事業の効果

農道・水路を整備補修することにより、施設の機能を十分に発揮することができる。

区分	平成24年度 3月補正			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	7	細事業名	県営地域水田農業支援緊急整備事業		所属	農村整備課	
目 名 称	農地費										
目の予算額	304,481					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	53,975					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	45
	本年度当初	13,510	現計予算	13,510				△ 6,565	60,540	継 続	

白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 3 章	活力と魅力のある豊かな町【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	---------------------	---------------	----------

1 補正の理由 県営地域水田農業支援緊急整備事業の事業費が増加したため負担金を増額するもの。

2 事業変更内容

地域水田農業支援緊急整備事業(緊急整備型)
 コルゲート管φ50mm 被覆材ボラ土 標準 1本/10a h=60cm

県営地域水田農業支援緊急整備事業に対する市町村負担金 **負担割合：国50% 県27.5% 町 10% 受益者12.5%**

白石地区 暗渠排水整備 293ha(全体1,603ha)

	A	B	C	D
	(当初予算額)	予備費補正割当額	H24補正割当額	計
事業費	51,000千円	300,000千円	20,000千円	371,000千円
負担金				
町	5,100千円	15,000千円	1,000千円	21,100千円
地元	6,375千円	37,500千円	2,500千円	46,375千円
合計	11,475千円	52,500千円	3,500千円	67,475千円

※予備費及びH24補正については、繰越事業のため地元負担金 40,000千円については町が立替。

※予備費・H24補正については、国費 55% 町費 5%

3 補正予算額

県営地域水田農業支援緊急整備事業負担金 53,975千円

科 目	当初予算額	補正予算額	補正後予算額
負担金補助及び交付金	13,500	53,975	67,475

4 事業の効果

暗渠排水施設整備によって、水田の排水不良が解消され担い手への農地の集積と連担性が高められ地域水田農業ビジョンの目標達成が図られる。

受益農地面積1,603ha、受益戸数1,859戸

区分	平成24年度 3月補正			会計	一般会計		単位:千円				
款	6	項	1	目	7	細事業名	県営地域水田農業再編緊急整備事業			所属	農村整備課
目 名 称	農地費										
目の 予 算 額	304,481					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	31,698					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	44・45
	本年度当初	9,122	現計予算	9,122			△ 2,680		△ 3,350	37,728	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 3 章	活力と魅力のある豊かな町【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		

1 補正の理由 県営地域水田農業支援緊急整備事業の事業費が増加したため負担金を増額するもの。

2 事業変更内容 地域水田農業支援緊急整備事業(緊急整備型)
 コルゲート管φ50mm 被覆材ボラ土 標準 1本/10a h=60cm
 県営地域水田農業支援緊急整備事業に対する市町村負担金

負担割合：国50% 県27.5% 町 10% 受益者12.5%

白石地区 暗渠排水整備 225ha(全体1,160ha)

	A	B	C	D
	(当初予算額)	予備費補正割当額	H24補正割当額	計
事業費	33,932千円	100,000千円	89,000千円	222,932千円
負担金				
町	3,393千円	5,000千円	4,450千円	12,843千円
地元	4,242千円	12,500千円	11,125千円	27,867千円
合計	7,635千円	17,500千円	15,575千円	40,710千円

※予備費及びH24補正については、繰越事業のため地元負担金 23,625千円については町が立替。

※予備費・H24補正については、国費 55% 町費 5%

3 補正予算額

推進協議会委員報償費 △ 12千円
 県営地域水田農業支援緊急整備事業負担金 31,710千円

科 目	当初予算額	補正予算額	補正後予算額
報 償 費	111	△ 12	99
負担金補助及び交付金	9,000	31,710	40,710
計	9,111	31,698	40,809

4 事業の効果

暗渠排水施設整備によって、水田の排水不良が解消され担い手への農地の集積と連担性が高められ地域水田農業ビジョンの目標達成が図られる。
 受益農地面積1,160ha、受益戸数1,308戸

区分	平成24年度 3月補正			会計	一般会計			単位:千円			
款	6	項	3	目	3	細事業名	新有明漁港整備事業			所属	農村整備課
目 名 称	漁港整備事業費										
目 の 予 算 額	△ 60,500					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	△ 60,500					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	47
	本年度当初	427,680	現計予算	988,008		△ 33,000	△ 16,500	△ 16,500		5,500	継 続

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 5 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興		
-------------------------------	--	--	---------------	----------------------	--	--	---------------	----------	--	--

1 補正の理由

新有明漁港整備事業において、新設栈橋は平成22年9月に完了し、海苔漁期から本格的な供用を開始した。
 現在、白石側(延長 約90m)既設栈橋の改築が終了し、有明側既設栈橋改築においてはジャケット製作等を行なっている。
 有明側の栈橋施設は、老朽化で著しく危険な状況であるため早急な対応が必要となり、県に対し有明側栈橋施設の改築に係る予算について協議(予算要求)を行ってきたが、希望していた事業費より内示額が少なく、再度、平成24年8月事業費の追加要求を行った。
 しかしながら、追加要求が認められなかったため、今回、国の補正予算で地域の元気臨時交付金対策事業により追加補正を行うものです。
 また、浮栈橋底地の泥土が均平になっていないことから、連結部分の栈橋同士がぶつかり破損している状態であるため、このまま放置をすれば漁業者の転落や転倒等が予想され危険な状態であることから、早急な対策が必要と判断し補正を行うものである。

2 事業変更内容

栈橋施設工事

- ①ジャケット製作
- ②鋼管杭・床版製作
- ③解体工・上部工

浮栈橋改修工事

- ①ジョイント取付工事・タラップ取付工事

(歳入)

単位:千円

区 分	補助率 ①	対象事業費 ②	補助金額等 ③=①×②	予算現額 ④	差引補正額 ③-④	摘 要
国庫補助金	50%	915,328	457,664	490,664	△ 33,000	
県費補助金	25%	915,328	228,832	245,332	△ 16,500	
町債(過疎債)			223,500	240,000	△ 16,500	

□内訳

単位:千円

3 補正予算額

工事請負費

△ 60,500 千円

924,828,000円-985,328,000円=△60,500,000円

項 目	①当初計画	②既内示額 (事業実施額)	③追加補正額	④年度事業費計 (②+③)	⑤差引計 (④-①)
補助対象事業費	981,328	831,328	84,000	915,328	△ 66,000
補助対象外事業費	1,500	1,500	0	1,500	0
既設栈橋補修費	2,500	0	0	0	△ 2,500
浮栈橋改修費	0	0	8,000	8,000	8,000
計	985,328	832,828	92,000	924,828	△ 60,500

4 事業の効果

安全で快適な漁業区域の形成及び漁業経営の向上

区分	平成24年度 3月補正		会計	一般会計		単位:千円						
款	8	項	6	目	2	細事業名	公営住宅ストック総合改善事業 (町営上廿治住宅外壁等改修工事)			所属	土木管理課	
目 名 称	公営住宅ストック総合改善事業						財 源 内 訳					
目 の 予 算 額	30,000										予算書頁	
予 算 額	30,000					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	50	
	本年度当初 0 現計予算 0					25,000				5,000	新規	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 5 章	参加と交流で築く開かれたまち【町民参加】	基本計画 第 1 節	参加と交流の促進
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

1 補正の理由

国による日本経済再生に向けた緊急経済対策として、地域経済の活性化と雇用の創出を図るため「地域の元気臨時交付金」が創設された。
この交付金は、公営住宅ストック総合改善事業も対象となり、また財源的に同交付金を充当した場合に町負担分が大幅に軽減される有利な事業であることから、
建築後30年経過し外壁等の劣化、塗装の痛みが目立つ町営上廿治住宅の外壁の改修工事を前倒して実施したい。

※地域の元気臨時交付金(地域経済活性化・雇用創出臨時交付金)対象事業で、平成25年度に繰り越して事業を行なう。

2 事業内容

上廿治住宅の外壁等改修及び塗装工事
建設年度 S58, 59 中耐火構造 3階 入居戸数 24戸

3 補正予算額

13 委託料	町営上廿治住宅外壁等改修工事設計監理業務委託	4, 500千円
15 工事請負費	町営上廿治住宅外壁等改修工事	25, 500千円

財源内訳

国庫補助金	・公営住宅ストック総合改善事業費交付金(補助率:国45%)	13, 500千円
	・地域の元気臨時交付金(充当率:7割)	11, 500千円
	計	25, 000千円

4 事業の効果

老朽化により居住性や安全性が低下している町営住宅の改修を行うことにより、町営住宅の適正な管理が図られる。

区分	平成24年度 3月補正			会計	一般会計		単位:千円					
款	8	項	6	目	3	細事業名	町営住宅建設事業			所属	土木管理課	
目 名 称	住宅建設事業											
目の予算額	△ 50,214						財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	△ 50,214						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	50
	本年度当初	428,381	現計予算	415,981	△ 33,976				0	△ 16,238	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節	生活基盤の充実		

1 補正の理由

事業実績及び支出見込による予算減額を行い、適切な予算管理で事業を推進する。

2 事業変更内容

主な変更内容は、入札減や工事請負費等の精算によるものである。

3 補正予算額

区 分	項 目	現計予算	補正額	補正後予算額
13 委託料	町営住宅解体工事設計業務委託	1,500	-1,010	490
15 工事請負費	町営住宅建設工事請負費	394,200	-46,000	348,200
19負担金、補助 及び交付金	下水道工事費負担金	14,000	-2,700	11,300
	ケーブルワン加入負担金	756	-504	252
合 計		410,456	-50,214	360,242

4 事業の効果

老朽化により居住性や安全性が低下している町営住宅の建て替えを行うことにより、町営住宅の適正な管理が図られる。

区分	平成24年度 3月補正		会計	一般会計			単位:千円				
款	10	項	2	目	1	細事業名	小学校耐震化整備事業		所属	学校教育課	
目 名 称	学校管理費										
目の予算額	170,200					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	170,200					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	53
	本年度当初	0			現計予算	0	45,100		88,700		36,400

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】	基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成
-------------------------------	---------------	-------------------------	---------------	---------------

1 補正の理由

地震による被害から子どもたちを守るため、倒壊等の危険性がある学校施設については、平成23年度で耐震化補強の工事は完了した。しかし近年の地震においては、構造体の被害は軽微であっても、天井の落下などによる「非構造部材」の被害が発生している。国においても平成24年度補正予算で公立学校の施設整備については、耐震化・老朽化対策の整備について前倒しで対応される。そこで、地域住民の応急避難場所としての機能を有する学校施設において、耐震化補強に引き続き、早急に非構造部材の耐震対策を図るべく、平成26年度以降に予定していた非構造部材の耐震対策を前倒しで行うものである。
※平成24年度東日本大震災復興特別会計における全国防災対策費に係る事業

2 事業変更内容

地域住民の応急避難場所として利用される場合が多い、町内小中学校の体育館において、非構造部材の耐震対策で重要な対策である「吊り天井」を有している「北明小学校体育館(S58築)」「有明西小学校体育館(S48築)」について、「吊り天井」の耐震対策を含めた屋根材や外壁等の非構造部材の耐震対策の改修を行う。

- 工事内容 北明小学校体育館 有明西小学校体育館
「吊り天井」の耐震化改修・老朽化し、震災時に危険性がある外壁、屋根及び高所にあるバスケットゴールや照明器具、建具等の耐震対策による改修

※平成24年度3月補正予算に計上し、平成25年度に繰越して事業を行う。

3 補正予算額

	設計委託費	施工監理委託費	工事費	合計	財源内訳		
					国庫補助金	地方債	一般財源
北明小学校体育館	2,600	1,300	67,300	71,200	18,900	37,200	15,100
有明西小学校体育館	4,000	1,800	93,200	99,000	26,200	51,500	21,300
補正予算要求額	6,600	3,100	160,500	170,200	45,100	88,700	36,400

- ・国庫補助金・・・学校施設環境改善交付金(防災機能強化事業)補助対象工事費の1/3 44,600千円
事務費分 500千円
- ・地方債……………緊急防災・減災事業債(補助分)
国庫補助分について充当率100%、交付税措置80%

4 事業の効果

非構造部材の耐震化を図ることにより、児童生徒の安心・安全な学校施設を目指すとともに、災害時の避難所としての機能を十分発揮することができる。

区分	平成24年度 3月補正			会計	一般会計		単位:千円				
款	10	項	6	目	2	細事業名	(住宅・建築物安全ストック形成事業) 福富社会体育館 改修事業		所属	生涯学習課	
目 名 称	体育施設費										
目の予算額	407					財 源 内 訳					
予 算 額	870					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	55
	本年度当初	0			現計予算	0	690			180	新規
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実		

1 補正の理由

福富社会体育館は、町民の社会体育施設として利用者も多く、一部中学校の授業での活用も行われているが、昭和48年建築後40年が経過し老朽化が進んでいる状況である。また、避難所として指定されていることから、平成23年度に耐震診断を委託し診断を行ったところ、構造上耐震指標を満足しない箇所があり、要補強の診断結果となった。このような事から、今後においても社会体育施設及び避難所として町民が安全で安心として活用できるように耐震化を進めるため、今回、耐震補強計画業務を実施したい。なお、当事業については国の「住宅・建築物安全ストック形成事業」及び「地域の元気臨時交付金」を活用し、平成25年度に繰り越して事業を行う。

2 事業内容

- ・ 耐震補強計画業務
- ・ 耐震補強計画 判定委員会 手数料

※ 福富社会体育館 ・ 建築年 昭和48年
 ・ 構造 鉄骨造り・スレート葺き・2階建て
 ・ 延面積 1,280.5㎡ (1階:1,140.5㎡ 2階:140㎡)

※ 補 助 内 容 【避難所等の場合】

- ・ 耐震改修に要する費用に対して国1/3
- ・ 補助限度額 47,300円/㎡

○補助要件

- ・ 避難所等として地域防災計画に位置付けられていること
- ・ 10年以上避難所等として活用されるものであること
- ・ 災害時速やかに避難所等として開設可能となる措置が講じてあること
- ・ 耐震診断の結果、倒壊の危険性があると判断されたものであること
- ・ 結果、地震に対して安全な構造となること

3 補正予算額

単位:千円

節	予算見積額	細節	財源内訳		積算及び内容	
			国庫	一般財源		
委託料	870	設計委託料	870	690	180	耐震補強計画業務 640千円(補助対象) 判定委員会手数料 230千円(補助対象)

【国庫補助金内訳】 ・ 住宅・建築物安全ストック形成事業 870千円 × 1/3 = 290千円
 ・ 地域の元気臨時交付金 (870千円 - 290千円) × 7割 = 400千円

4 事業の効果

今回、耐震補強計画実施することで、今後の耐震化にむけた計画が、円滑に進むことができる。

地域の元気臨時交付金充当事業一覧

1 交付金の概要

「地域の元気臨時交付金」は、「日本経済再生に向けた緊急経済対策」(平成25年1月11日閣議決定。)において、追加される公共投資の地方負担が大規模であり、予算編成の遅延という異例の状況の中で、地方の資金調達に配慮し本対策の迅速かつ円滑な実施ができるよう、補正予算債による対応に加え、各地方公共団体の追加公共投資の負担額等に応じて配分され、地域経済の活性化雇用の創出を図ることを目的として今回限りの特別の措置がとられた。

2 補正予算額

(単位:千円)

事業内容	事業費	補助率	補助金額	一般財源	元気交付金	差引一般財源
上廿治住宅外壁改修	30,000	国45%	13,500	16,500	11,500	5,000
有明ふたば保育園耐震補強計画策定等	3,380	国1/3	724	2,656	1,000	1,656
あかり保育園耐震診断	1,368	国1/3	456	912	600	312
有明わかば保育園耐震診断	1,151	国1/3	371	780	500	280
有明みのり保育園耐震診断	1,134	国1/3	345	789	500	289
福富社会体育館耐震補強計画策定等	870	国1/3	290	580	400	180
計	37,903		15,686	22,217	14,500	7,717

注1)事業費、一般財源には、補助対象外も含む。

注2)元気交付金の充当は7割相当で計上している。(7割～9割の間で充当できる予定)

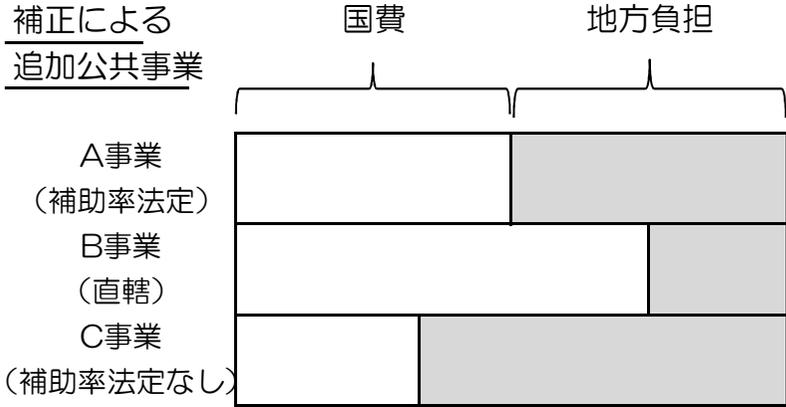
3 補正の効果

地域のニーズに応じた事業を迅速に行うことにより、地域経済の活性化、雇用の創出に寄与することができる。

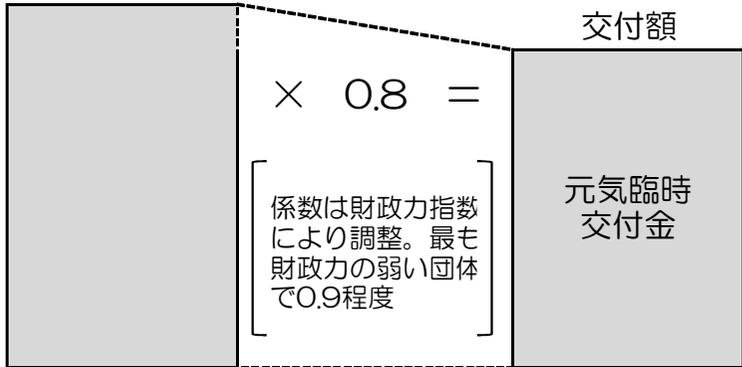
地域の元気臨時交付金の計画

■〇〇町への元気交付金の交付額（例）

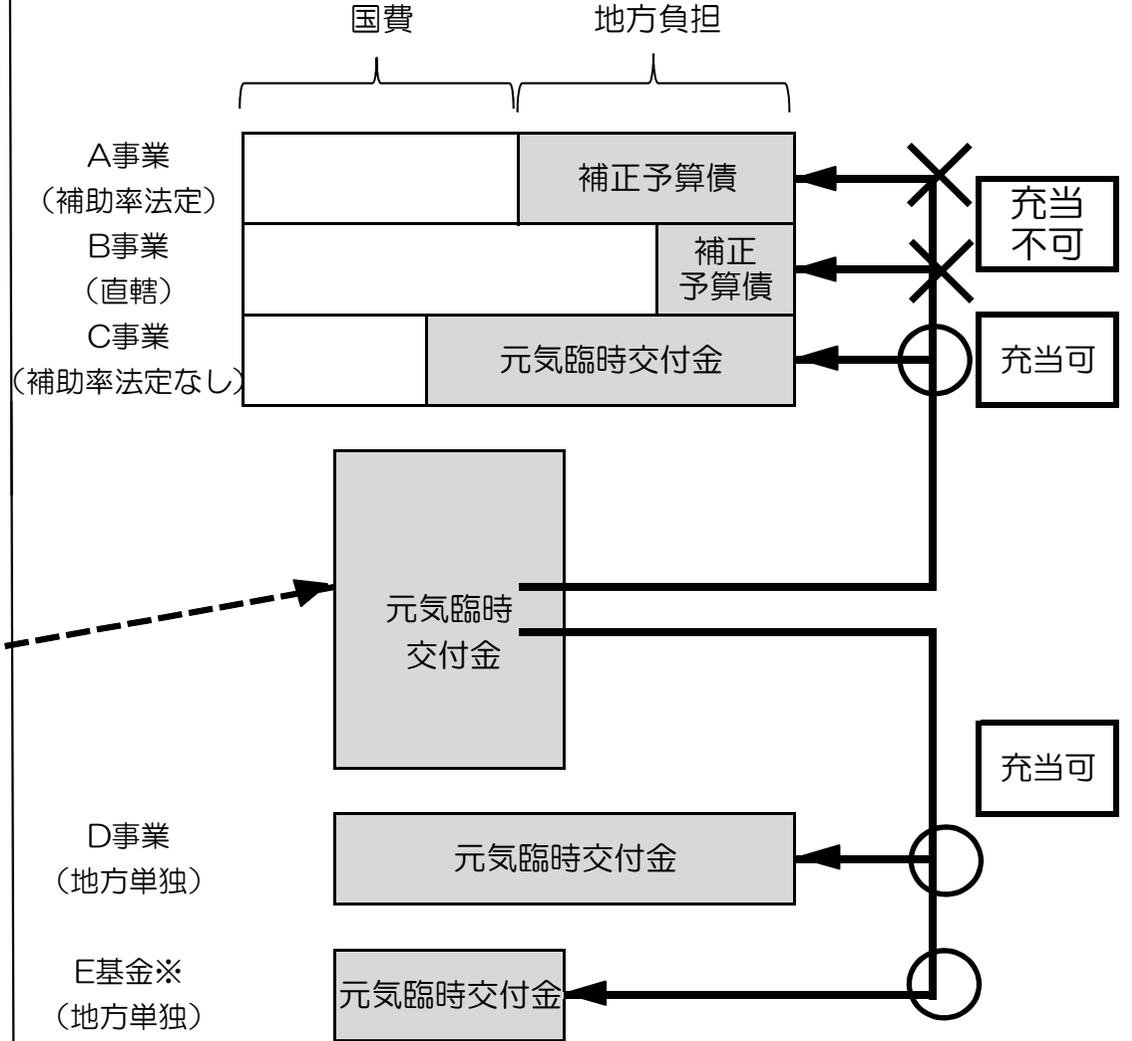
補正による
追加公共事業



地方負担額合計



■実際の交付金の充当イメージ（例）



※H25年度以降に地方単独事業の財源とすることができる。

区分	平成24年度 3月補正			会計	国民健康保険特別会計			単位:千円			
款	2	項	1	目	1	細事業名	一般被保険者療養給付費		所属	住民課	
目 名 称	一般被保険者療養給付費										
目の予算額	27,175					財 源 内 訳				予算書頁	
予 算 額	27,175					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	9
										27,175	継 続
本年度当初 1,895,964 現計予算 1,895,964											

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 5 節	社会保障の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	---------

1 補正の理由

平成24年度においては、一般被保険者療養給付費が若干の見込みを上回る伸びを示しているため補正する。

2 事業変更内容

	年間療養給付費	一人当り療養給付費	被保険者数
平成22年度	1,790,785,048円	241,574円	7,413人
平成23年度	1,878,117,182円	258,196円	7,274人
平成24年度(見込み)	1,923,138,576円	264,458円	7,272人

3 補正予算額

当初予算見込 一人当たり給付費 261,982円×7,237人=1,895,963,734円
 実績見込 一人当たり給付費 264,458円×7,272人=1,923,138,576円

1,923,139,000円-1,895,964,000円=27,175,000円

区分	平成24年度 3月補正			会計	国民健康保険特別会計		単位:千円				
款	2	項	1	目	2	細事業名	退職被保険者等療養給付費			所属	住民課
目 名 称	退職被保険者等療養給付費										
目の予算額	9,656					財 源 内 訳					予算書頁
予 算 額	9,656					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	9
	本年度当初	147,801	現計予算	147,801						9,656	継 続
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本構想 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 5 節	社会保障の充実			

1 補正の理由

平成24年度当初においては、平成23年度実績をもとに算定していたが、見込額を上回る増嵩を示しているため補正する。

2 事業変更内容

	年間療養給付費	一人当り療養給付費	被保険者数
平成22年度	119,706,141円	255,782円	468人
平成23年度	146,371,678円	306,217円	478人
平成24年度(見込み)	157,456,890円	308,739円	510人

3 補正予算額

当初予算見込 一人当たり支給費 286,992円×515人=147,800,880円
 実績見込 一人当たり支給費 308,739円×510人=157,456,890円
 157,457,000円-147,801,000円=9,656,000円

区分	平成24年度 3月補正			会計	特定環境保全公共下水道特別会計			単位:千円																					
款	1	項	1	目	1	細事業名	特定環境保全公共下水道施設整備費(その1) (国の補正予算分)			所属	下水道課																		
目 名 称	公共下水道施設整備費																												
目の予算額	△ 16,300						財 源 内 訳																						
予 算 額	△ 16,300						国庫	県費	地方債	その他	一般財源	11																	
	本年度当初 1,629,145 現計予算 1,628,978						37,742		△ 51,700	△ 2,342	0	継 続																	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節	生活基盤の充実																			
1 補正の理由	国の当初予算の成立が遅れることが想定され、新年度工事に係る早期着工が見込めないため、政府が示す「暮らしの安心・地域活性化」に資する平成24年度補正予算に呼応し、工事の前倒し等により計画的な下水道事業の進捗を図りたい。																												
2 事業変更内容	◇工事請負費 特定環境保全公共下水道事業に係る管路埋設工事の進捗を図るため、県が行う国道の道路整備工事などの調整が必要となった工事箇所及び平成25年度計画路線の前倒し工事を実施する。(H24年度繰越事業)																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>工事概要</th> <th>概算工事費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>五反田地区枝線(4工区)</td> <td>φ150 L=140m埋設(推進工)</td> <td>32,000</td> </tr> <tr> <td>上甘治地区枝線(2工区)</td> <td>φ150 L=180m埋設(推進工)</td> <td>26,000</td> </tr> <tr> <td>上甘治地区枝線(3工区)</td> <td>φ150 L=170m埋設(開削工)</td> <td>13,000</td> </tr> <tr> <td>五反田地区枝線(3工区)</td> <td>φ200 L=170m埋設(推進工)</td> <td>43,000</td> </tr> <tr> <td>国道207号線舗装本復旧</td> <td>As5cm×3層 A=500m²</td> <td>6,000</td> </tr> </tbody> </table>											工事名	工事概要	概算工事費	五反田地区枝線(4工区)	φ150 L=140m埋設(推進工)	32,000	上甘治地区枝線(2工区)	φ150 L=180m埋設(推進工)	26,000	上甘治地区枝線(3工区)	φ150 L=170m埋設(開削工)	13,000	五反田地区枝線(3工区)	φ200 L=170m埋設(推進工)	43,000	国道207号線舗装本復旧	As5cm×3層 A=500m ²	6,000
工事名	工事概要	概算工事費																											
五反田地区枝線(4工区)	φ150 L=140m埋設(推進工)	32,000																											
上甘治地区枝線(2工区)	φ150 L=180m埋設(推進工)	26,000																											
上甘治地区枝線(3工区)	φ150 L=170m埋設(開削工)	13,000																											
五反田地区枝線(3工区)	φ200 L=170m埋設(推進工)	43,000																											
国道207号線舗装本復旧	As5cm×3層 A=500m ²	6,000																											
3 補正予算額	<p style="text-align: center;">(単位:千円)</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>補助事業</th> <th>単独事業</th> <th>事業費計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>110,000</td> <td>10,000</td> <td>120,000</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <thead> <tr> <th>事業費財源内訳</th> <th>補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫</td> <td>55,000</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>65,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>120,000</td> </tr> </tbody> </table>											区 分	補助事業	単独事業	事業費計	工事請負費	110,000	10,000	120,000	事業費財源内訳	補正額	国庫	55,000	地方債	65,000	計	120,000		
区 分	補助事業	単独事業	事業費計																										
工事請負費	110,000	10,000	120,000																										
事業費財源内訳	補正額																												
国庫	55,000																												
地方債	65,000																												
計	120,000																												
4 事業の効果	特定環境保全公共下水道事業の計画的な整備によって、受益者に対し確実な説明と事業への理解が深まる。早期着工を実現し、年度当初より切れ目のない事業を実施し、年度末の工事集中を回避することができる。																												

区分	平成24年度 3月補正			会計	特定環境保全公共下水道特別会計			単位:千円				
款	1	項	1	目	1	細事業名	特定環境保全公共下水道施設整備費(その2) (既決予算の減額分)			所属	下水道課	
目 名 称	公共下水道施設整備費											
目の予算額	△ 16,300					財 源 内 訳					予算書頁	
予 算 額	△ 16,300					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	11	
	本年度当初 1,629,145 現計予算 1,628,978					37,742		△ 51,700	△ 2,342	0	継 続	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)				基本構想 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節	生活基盤の充実		

1 補正の理由 日本下水道事業団と協定により発注している白石浄化センターの建設委託工事について、本年度の土木建築工事の完了による清算及び水処理設備・電気設備の入札減並びに本年度出来高見込額を精査した結果、当初予定していた事業費を下回ることから、減額補正をおこなう。管路整備事業については、入札減などの理由により不用額が生じたため予算を減額して適正な事業執行を図りたい。また、国庫補助事業の額の確定により地方債との調整を図り財源更正をしたい。

2 事業変更内容 ◇白石浄化センターの建設工事委託に関する年度実施協定 (単位:千円)

区 分	当初協定額(A)	実績見込額(B)	差額(B)-(A)
土木建築工事費	434,400	426,500	△ 7,900
水処理設備工事	175,000	187,800	12,800
電気設備工事	93,000	54,200	△ 38,800
建設工事費(単独)	3,000	2,400	△ 600
計	705,400	670,900	△ 34,500

◇管路整備

区 分	当初予算額(A)	実績見込額(B)	差額(B)-(A)
委託料	88,000	87,000	△ 1,000
工事請負費	804,000	710,000	△ 94,000
補償補填及び賠償金	10,000	4,000	△ 6,000
計	902,000	801,000	△ 101,000

3 補正予算額 (単位:千円)

区 分	予算現額	補正額	補正後予算額	備考
委託料	793,400	△ 35,500	757,900	白石浄化センターの出来高減、管路実
工事請負費	804,000	△ 94,000	710,000	管路埋設工事契約差金等による
補償補填及び賠償金	10,000	△ 6,000	4,000	水道管移設見込額減
事務費	2,639	△ 800	1,839	
計	1,610,039	△ 136,300	1,473,739	

事業費財源内訳	補正額
国庫	△ 17,258
地方債	△ 116,700
その他(繰入金)	△ 2,342
計	△ 136,300

4 事業の効果 汚水処理施設を整備することにより、生活環境の改善はもとより、河川や水路及び有明海の水質保全が図られ、より快適な環境が確保される。